

クリンプコンタクトピン圧着作業時の注意事項

圧着作業を行う際は、下記の内容にご注意頂き使用してください。

1. 作業前の確認

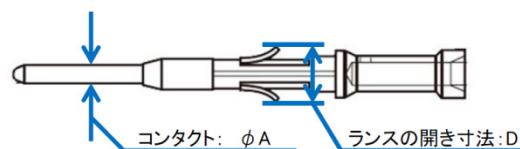
圧着作業前にコンタクトピンのランス開き寸法に異常が無いことをご確認下さい。コンタクトピンのランス開き寸法が不適切な場合、適正な保持力が得られずコンタクトピンが抜け落ちることがあります。

ランスの開き寸法が他のコンタクトピンと異なる場合は、ピンセット等を使用し、下記【ランス開き寸法 D 目安リスト】を参照頂き、記載寸法値内になるように微調整を行ってください。

微調整実施に際し、ミスや問題が生じた場合は、弊社営業部にご相談ください。

【ランス開き寸法 D 目安リスト】

コンタクトサイズ ϕ A(mm)	ランス開き寸法 D(mm)
ϕ 0.5	1.5~1.7
ϕ 0.7	1.5~1.7
ϕ 0.9	1.7~1.9
ϕ 1.3	2.4~2.6
ϕ 1.6	2.9~3.1



2. 圧着作業

弊社カタログまたは納入仕様書で指定されている適切な工具を選定・使用し、使用する導線の太さに合わせて工具を調整してください。

指定品以外の工具を使用された場合、製品特性を満たさない場合がございますのでご注意ください。

3. インシュレータへの取付

コンタクトピンをインシュレータに取り付ける時は、左右のバランスに注意して、垂直に挿入をしてください。

特に複数のピンを挿入する際はコンタクトピンが斜めにならない様にご注意ください。その際、インシュレータ内部でコンタクトピンのランスが適切な位置まで挿入されたことの確認が必要です。ランスが適切な挿入位置に達すると“カチッ”という音もしくはそれとわかる手ごたえがあります。

コンタクトピンの挿入が完了しましたら、ピンが斜めに挿入されていない事を確認してください。

適切な挿入位置でなかった場合、使用中にピンが抜け落ちることがありますのでご注意ください。

4. 取付確認

インシュレータの取付けが完了しましたら、リテンションツール(挿入確認工具)を使用して、インシュレータの前側から押し込み、ランスが機能していることを確認してください。

5. コンタクトピン再確認

リテンションツールを使用しての取付確認作業が完了しましたら、ピンが斜めになっていないことを再度確認してください。

ご質問・ご不明な点は当社営業担当までお問い合わせ頂きますようお願い致します。

営業部 本社 TEL03-5446-5510 神戸営業所 TEL078-846-2002

レモ ジャパン株式会社 Info1302-01